

特別地域（特別保護地区）内水位（水量）  
に増減を及ぼさせる行為許可申請書

自然公園法第20条（第21条）第3項の規定により 国定公園の特別地域（特別保護地区）内における水位（水量）に増減を及ぼさせる行為の許可について、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所および氏名

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地  
および名称ならびに代表者の氏名〕

(宛先)  
滋賀県知事

目	的	
場	所	
行為地およびその 付近の状況		
施 行 方 法	水位（水量）の 増減の及ぶ範囲	
	水位（水量）の 増減の原因となる 行為・設備等	
	水位（水量）の 増減の内容	
	関連行為の概要	
予 定 日	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日
備	考	

(備考)

## 1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地およびその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図および天然色写真（カラー写真）
- (3) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

## 2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には、当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入すること。
- (3) 「行為地およびその付近の状況」欄には、地形、植生、着生する動植物等周辺の状況を示す上で必要な事項および現在の水位（水量）（一定の期間ごとに水位（水量）が異なる場合には、その期間別の水位（水量））を記入すること。なお、水量の単位は立方メートル毎秒とすること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「水位（水量）の増減の内容」欄には、申請行為による水位（最高水位、最低水位等）又は水量（取水量、放流量等）の変化を記入すること。なお、一定の期間ごとに水位（水量）の増減の内容が変わる場合には、その期間別に記入すること。また、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、工事用仮工作物の設置等、申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
  - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分または届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
  - イ 土地所有関係および申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否またはその見込み
  - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨ならびに許可処分の日付、番号および付された条件
  - エ 当該申請に関する連絡先（電話番号またはメールアドレス）なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。
- (8) この申請書は、行為地が大津市内にある場合にあつては 2 部、行為地が大津市外にある場合にあつては 3 部提出すること。ただし、提出する申請書の部数について別の指示がある場合は、その指示に従うこと。